

※WEB出願対象外※

編 入 学 試 験

第 2 年次
第 3 年次

1. 募集人員及び編入学年次

学 部	学 科	募 集 人 員	編 入 学 年 次
国 際 文 化	音 楽	若 干 名	第 2 年 次 第 3 年 次

※ピアノ演奏家課程・管弦打楽器演奏家課程を志望する場合は、それぞれピアノ課程・管弦打楽器課程を第2志望として出願することができます。演奏家課程が不合格となっても、成績適当と認められた者は第2志望(課程)での入学を許可します。

2. 出願資格

※受験を希望する場合は、事前に入試・広報課までお問い合わせください。
なお、音楽系大学以外の出身で出願希望の場合は、必ず事前に申し出てください。

(1)一般編入学・学士入学

- ① 〈第2年次〉音楽系大学に1年以上在学し31単位以上修得した者又は音楽系短期大学を卒業した者(修得見込みの者及び卒業見込みの者を含む)。
〈第3年次〉音楽系大学に2年以上在学し62単位以上修得した者又は音楽系短期大学を卒業した者(修得見込みの者及び卒業見込みの者を含む)。
- ② 日本の専修学校専門課程(音楽に関する課程)のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者又は修了見込みの者。※学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者に限る。(文部科学大臣の定める基準：専門課程の修業年限が2年以上で、かつ課程の修了に必要な総授業時数が1,700時間以上。)
- ③ 前各号に掲げる者と同等以上の学力を有すると認められる者。

(2)外国人編入学

日本以外の国籍を有する者で、外国において、学校教育における14年以上の課程(上記(1)の①、②を含む)を修了の者又は入学までに修了見込みの者。

※独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験(試験科目は「文系」日本語・総合科目)」を受験した者又は公益財団法人日本国際教育支援協会(国際交流基金含む)が実施する「日本語能力試験(N2<旧2級>以上)」を有する者で、「留学」の在留資格を所有あるいは入学までに取得できる者に限る。(「定住者」等の資格を有する者は除く。)

3. 試験日程

全コース・課程共通

試験日	試験場	集合時間	試験科目・試験時間	
			面接	実技試験
11月25日(土)	坂之上キャンパス	9:00	9:20~	面接終了後(注)

(注)音源審査を希望する者の実技試験は、音源提出による「音源審査」(作曲コース除く)とします。

※作曲コースの実技試験は本学にて実施します。

※実技試験課題などの詳細は、実技試験課題一覧を参照。

※実技試験開始時間については、当日指示します。

4. 選考方法

選考方法	内容	時間	配点
書類審査	出願資格等	—	—
面接	学習意欲，専門分野に対する関心と積極性等	15分	100点
実技試験 (注)	※詳細は実技試験課題一覧を参照	—	演奏家課程 500点 それ以外の課程及び コース 300点

(注)音源審査を希望する者の実技試験は、音源提出による「音源審査」(作曲コース除く)とします。

※作曲コースの実技試験は本学にて実施します。

※第2志望制度を希望する者の実技試験については、演奏家課程の実技試験課題曲にて受験、音源審査の場合は、演奏家課程の実技試験課題曲にて演奏を収録してください。

5. 出願手続 (WEB出願対象外) (出願書類は、入試・広報課までお問い合わせください。)

(1) 出願について

- ① 出願は、本学所定の封筒に出願書類を一括同封して、提出してください。
- ② 出願後の志望コース・課程及び実技試験曲目などの変更は一切認めません。また、出願書類に不足・不備などがある場合は受け付けません。ただし、出願後に住所変更などが生じた場合は直ちに連絡してください。

(2) 出願期間及び提出方法

出願期間(必着)	提出方法
11月6日(月)~11月16日(木)	【郵送の場合】 「簡易書留」で郵送してください。締切間際の場合は必ず「簡易書留速達」としてください。 【窓口持参の場合】 平日9:00~16:30まで、土曜日12:00までに持参してください。

(3) 入学検定料 ※一度納入した入学検定料はお返しできません。

30,000円

「普通為替証書(ゆうちょ銀行又は郵便局で購入※指定受取人欄は記入しないこと)」で出願書類に同封してください。

(4) 出願書類

出 願 書 類	注 意 事 項
志 願 票	本学所定の用紙に、必要事項を正確・詳細に記入し、「写真」を貼付してください。
受 験 票	本学所定の用紙に、必要事項を記入してください。
写 真	縦4cm×横3cmの写真1枚。 出願3ヵ月以内に撮影した、正面・上半身・脱帽のもの。 裏面に氏名を記入後、志願票に貼付してください。
編 入 学 願	本学所定の用紙に、志望の理由を詳細に記入してください。
在 学 (在 籍) 証 明 書	大学に在学(在籍)中の者のみ提出してください。
最 終 学 校 の 卒 業 (修 了) 証 明 書 又 は 卒 業 (修 了) 見 込 証 明 書 [在学(在籍)証明書提出者除く]	①最終学校の卒業(修了)証明書又は卒業(修了)見込証明書。 ②大学を中途退学の者は、出身大学の在学期間証明書。 ③専修学校専門課程修了者又は修了見込みの者。 ※専修学校が発行する証明書(修業年限が2年以上で、かつ修了に必要な総授業時数が1,700時間以上の専門課程を修了したことを証明するもの)を提出してください。 ④外国人編入学試験の受験希望者は、最終学校の卒業証明書又は卒業見込証明書の原本。 ※中国の場合は「最終学歴証書(原本)」及び「公正証書」を提出してください。
成 績 証 明 書	①最終学校の成績証明書。 ②在学履修中の科目は、その科目名と単位数が明記してあるものを提出してください。 ※専修学校専門課程修了者又は修了見込みの者は、単位数に代わる時間数でも可。 ③外国人編入学試験の受験希望者は、最終学校の各年度別の成績証明書の原本。
実 技 試 験 カ ー ド	本学所定の用紙を用い、記入してください。
楽 譜 (該 当 者 の み)	実技試験課題一覧(P94)を確認し、提出してください。
音 源 (D V D , メ モ リ カ ー ド , U S B メ モ リ) (該 当 者 の み)	受験生本人の演奏を収録した音源を提出してください。提出にあたっては「DVD音源提出方法」(P96~P97)をよく読み提出してください。 (音源審査希望者のみ。ただし、作曲コースは除く。メモリカード、USBメモリでの提出希望者は、入試・広報課へ問い合わせてください。)
練 習 室 使 用 申 込 書 (希 望 者 の み)	練習室の使用希望者は、本学所定の用紙を用い、記入してください。
宛 名 シ ー ル	宛名シール(3票)に郵便番号、住所、志願者氏名を記入してください。
レターバックライト	1枚購入し、真ん中から半分に折って書類と一緒に送付してください。 宛名欄は記入不要です。

※証明書類は出願3ヵ月以内に発行したものを提出してください。

※出願書類はすべて日本語で記入してください。また、日本語及び英語以外の言語で作成された証明書類には、日本語訳又は英語訳を添付してください。

※同一学園高等学校・短期大学部・大学の卒業生(見込者)は、卒業証明書(見込証明書)を提出してください。

外国人編入学試験の受験希望者は、以下の書類も提出してください。

日本留学試験成績通知書	「日本留学試験」又は「日本語能力試験(N2<旧2級>以上)」の成績証明書(原本) ※日本留学試験等の結果が出願までに出ていない場合は、日本留学試験等の「受験票」のコピーを提出し、試験当日には「受験票」の原本を必ず持参してください。
住 民 票	市区町村長の発行した 原本 を提出してください。(在留資格・期間の記載されたもの)
身 元 保 証 書	本学所定の用紙に、身元保証人が記入してください。
その他証明書	日本語学校を卒業した者又は在籍中の者は、次の証明書を提出してください。 ①日本語学校卒業(見込)証明書 ②日本語学校成績・出席証明書

(5) 受験票

- ① 出願手続が完了したら受験票を郵送します。
- ② 出願締切後数日経っても受験票が届かない場合は、入試・広報課に電話で問い合わせてください。

6. 合格発表・入学手続期間

合格発表	入学手続期間	
12月6日(水)	12月6日(水) ↓ 1月17日(水)	【結果通知】 ※結果通知書と、合格者には入学手続に必要な書類を送付します。 なお、可否に関する電話・郵便などの問い合わせには一切応じません。 【入学手続】 ※入学手続時納入金の納入及び入学手続書類を提出してください。

7. 試験場の下見について

試験日前日の15:00～16:30の間に下見ができます。ただし、建物内部への立入りはできません。
※練習室使用申込者に限り、使用時間帯の立入りを許可します。

8. 練習室の使用について ※申込締切 試験日の前々日 12:30まで(必着)

本学試験場にて実技試験を受験する者は、試験日前日及び試験日当日に本学練習室を使用できます。希望者は、『練習室使用申込書』(本学所定の用紙)をFAX又は郵送にて入試・広報課へ提出してください。出願書類に同封しても構いません。出願書類と別に郵送する場合は、封筒の表に『練習室使用申込書在中』と明記のうえ提出してください。また、締切日間際の場合には速達にてお送りください。

【練習室使用時間】

試験日前日	9:00～16:30まで
試験日当日	8:00～8:50まで

※ただし、試験日前日が日曜・祝日の場合は利用できません。

9. 心身に障がいをもつ入学志願者との事前相談

心身に障がいをもつ者で、受験又は修学上特別な配慮を必要とする者は、できるだけ早めに入試・広報課へ連絡してください。

出願にあたっては、入試・広報課に必ず相談してください。必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る関係者などとの面談を行います。

10. その他

最新の情報については、本学HPでご確認ください。